

# 国関で広がる知識と高まる向上心

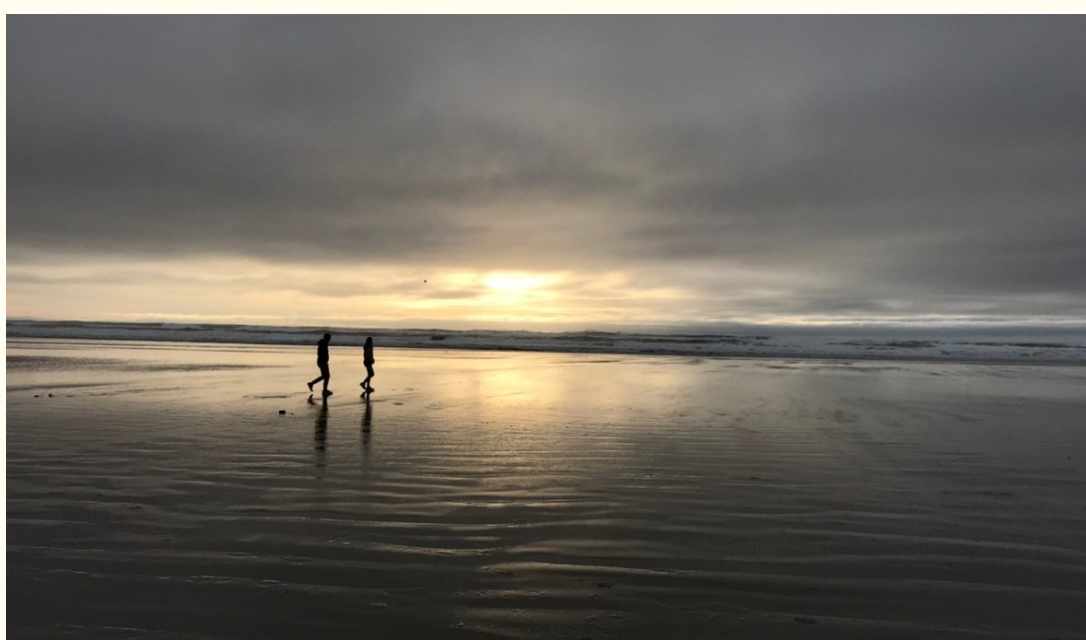
国際関係学部1期生(3回生)の学び

## 国際関係学部を選んだきっかけ

英語を勉強したい。世界の経済や国際問題も学びたい。この二つのどちらも満たせる学部が国際関係学部だと知り、迷わず進学を決意しました。「海外ってカッコいい」という漠然とした憧れを抱く海外至上主義の塊のような私にとって、「世界のことを、英語をツールとして学ぶ」という学問は私にぴったりでした。知れば知るほど授業やFRなどのカリキュラムに惹かれ、国際関係学部に入學しました。

## 大学生活について

大学生活は非常に充実した毎日を送っています。少人数クラスであることから、全国から集まる人達と深く繋がることができました。国際経済に興味がある人。国際問題の解決に奔走している人。海外に住んでいた人。はたまた、スポーツに青春の全てを捧げてきた人。こんなバラエティに富んだ人たちに囲まれ、毎日がとても新鮮です。教授ともお話しする機会がたくさんあり、深く関われることも特徴です。遊びに、勉強に。全てにおいて充実した大学生活です。



## 海外Field Research

研修先：アメリカ  
(ポートランド)

ポートランド州立大学で、アメリカのビジネスについて学びました。コロンビアや味の素、インテルに訪問し、実際に見て、話を聞くことで、「同じ味の素でも日本とアメリカでは全く別の商品である」といったアメリカのビジネスを肌で感じました。また、NBA観戦やシアトル観光に行き、かけがえの無い時間を過ごすことができました。



## ゼミの研究テーマ

「グローバルビジネス」  
(植原ゼミ)

私は、グローバルビジネスについて研究しています。世界から日系企業を見つめることで、国内と世界の市場の違いについて学んでいます。ゼミでは、1週間分の日系企業の海外でのニュースについてプレゼンテーションを行い、世界のビジネスの動向を把握しています。そして、「コークの味は国ごとに違うべきか」という本を輪読することで、海外市場で勝ち残るための戦略や、海外市場参入の際の初期戦略について頭に叩き込んでいます。また、JETRO南アフリカ事務所長のお話や、実際に企業に訪問する機会も多く、生のビジネスの世界を感じることができます。このような研究を通して、日系企業が国内で行うビジネスと海外で行うビジネスの違いを知り、「国ごとや地域ごとに根差したビジネスを行う必要がある」という学びを得ました。この学びを活かして、世界で活躍する国際人材になることを目指して、さらに日々の研究を深めたいと考えています。